

令和4年度
事業報告書



善意を届ける配達員

「ふっくん」

社会福祉法人 中部善意銀行

① 児童福祉施設（児童養護施設等） 支援事業

・サンタクロース訪問（12月初旬～中旬）

県内26施設の児童1,148人に、お菓子詰合わせ(500円)を贈呈。

12月5日(月)常滑市の児童養護施設「美桜の杜」「クローバーライト」に岡田邦彦理事長が訪れ、子どもたちにひとりずつお菓子を手渡した。

新型コロナウイルス感染拡大により、訪問は20施設になった。



・乳児院へ希望品贈呈（12月）

愛知県内6施設に希望品(3万円相当)を贈呈した。

※希望品は、施設で使うミキサー・ルームエアコン・食器乾燥機などの電化製品。

・交通遺児に年末激励品贈呈（12月）

東海交通遺児を励ます会の65人に年末激励品「図書カード(3千円)」を贈呈した。

・入学祝い品・ひなあられ贈呈（令和5年2月）

母子生活支援施設・児童養護施設等に入所している小学校新入学児童120人に図書カード(3千円)、中学校入学生105人にデイパックを祝い品として贈呈した。また、生活保護家庭の小学校新入学児童269人に図書カード(2千円)を贈呈した。

また、児童養護施設に入所している児童1,500人にひなあられを贈呈した。



- ・児童養護施設中学校卒業記念品贈呈（令和5年2月下旬）
児童養護施設の中学校卒業者を対象に、ボールペン（赤・黒）とシャープペンが一体となった多機能ペンを贈呈した。（34施設・116人）

＜助成（協賛）金・助成物品＞

- ・第71回児童園遊会（5/8東山動植物園）参加者：約550人
名古屋市・名古屋市社会福祉協議会・中日新聞社会事業団主催の生活保護受給世帯や母子生活支援施設の児童への記念品としてペンケース200個。
- ・令和4年度フラワー・ブラボー・コンクール（小中学校等学校花壇コンクール等）
「フラワー・ブラボー・コンクール実行委員会」へ110,000円および賞状8枚・盾8個。
- ・第65回福祉施設「海の家」（7/21～29）
「名古屋市社会的養育施設協議会」へ45,000円。
- ・愛知県児童福祉施設入所児童卓球大会（8/17：日進市スポーツセンター）
「愛知県児童福祉施設長会」へスポーツドリンク240本。
- ・愛知県児童福祉施設入所児童ソフトボール大会（11/3：幸田町とぼね運動場）
「愛知県児童福祉施設長会」へスポーツドリンク240本。
- ・令和4年度第15回名古屋市児童養護施設フットサル大会（12/24：武田テハオーシャンアリーナ）
「名古屋市社会的養育施設協議会」へトロフィー9本・賞状9枚・ボール9個・デイパック3個。
- ・令和4年度第13回愛知県児童福祉施設フットサル大会（12/25：武田テハオーシャンアリーナ）
「愛知県児童福祉施設長会」へお菓子詰合せ200個・デイパック4個。

② 障害児者施設等支援事業

- ・中日ドラゴンズの野球観戦招待（7/8（金）～10日（日）バンテリンドームナゴヤ）
中日ドラゴンズ 対 広島カープ戦に、名古屋市内15カ所の知的障害者施設の利用者やその家族、職員ら151人を招待。新型コロナウイルスの感染拡大によって一昨年からの招待事業を中止しており、3年ぶりの招待となった。



・クリスマスプレゼント贈呈（12月）

43施設の利用者1,813人にお菓子詰め合わせを贈呈した。

・小学校入学祝い・中学校卒業祝い贈呈（令和5年2月）

障害児施設の小学校新入学児童22人に図書カード(3千円)を中学校卒業生37人にはデイパ
ックを贈呈した。

・ひなあられ贈呈（令和5年2月）

障害児者施設25か所1,000人に贈呈。

<助成（協賛）金・助成物品>

・第58回名肢体登山大会「名古屋市肢体障害者福祉連合会」へ3万円。

→新型コロナウイルス感染拡大のため、来年度に実施時に使用

・第48回愛知心理療育キャンプ「愛知心理療育親の会」へ2万円

・第58回重度在宅児・者研修旅行大会

「社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会」へ3万円。

・愛知県難病団体連合会第49回大会

「NPO 法人愛知県難病団体連合会」へ記念品(入浴剤)80個。

・第55回愛知県視覚障害者福祉大会

「社会福祉法人 愛知県盲人福祉連合会」へ表彰状筒35本。

・第67回名古屋市身体障害者福祉大会

「名古屋市身体障害者福祉連合会」へ額縁・記念品(どらふく)各9個

・第61回愛知県身体障害者福祉大会

「愛知県身体障害者福祉団体連合会」へ、表彰状筒34本

・クリスマス会「大森授産所」へ、菓子詰め合わせ50個

・クリスマス会「愛知県自閉症協会・つぼみの会」へ、お菓子詰め合わせ50個

・第57回名古屋市身体障害者作品展示会

「名古屋市身体障害者福祉連合会」へ、賞状・盾 各5枚

③ 高齢者施設等支援事業

- 年末希望品の贈呈

老人ホーム16施設の1,438人に、タオル1,602本とバスタオル904本を贈呈した。

- 福祉車両贈呈（早川孝一様預託金活用）

『地域の社会福祉のために活用してほしい』と早川孝一様からの寄附金200万円を活用し、社会福祉法人緑生福祉会「特別養護老人ホーム緑生苑」に福祉車両1台を贈呈。



- リクライニング式車いすの贈呈

名古屋市内の特別養護老人ホーム10施設に、リクライニング式車いすを贈呈。施設では、重度入所者が増加傾向にあるため、リクライニング式車いすの需要が高まっており、入所者・施設職員の双方に大変喜んでいただける寄贈となった。



<助成（協賛）金・助成物品>

- 第41回古屋市老人クラブ連合会ゲートボール大会

「名古屋市老人クラブゲートボール連合会」へ参加賞（洗剤セット）100個。

- クリスマス会 「愛厚ホーム佐屋苑」へ靴下100足。

④ 寄附物品活用事業

- 名古屋茶業倶楽部様から、新茶 225 袋（老人ホームへ）



名古屋茶業倶楽部様より、「お年寄りの皆さんに旬の味を楽しんでほしい」と新茶（80g入）225袋の寄附。5月27日（金）贈呈式開催。同倶楽部の永井大也代表はじめ3名が来行。

- JA 愛知信連様から、アールスメロン 513 個（児童養護施設 35 カ所へ）



JA 愛知信連様より、渥美半島産アールスメロン513個の寄附。
7月14日（木）に贈呈式開催。同連合会の石黒秀一経営管理委員会会長から当行岡田邦彦理事長に「児童養護施設の子どもたちのために」と目録とメロンの贈呈。

- 宗次徳二様から ランドセル 26 個（ひとり親家庭へ）



宗次徳二様より『来春1年生になるひとり親家庭のこどもに』とランドセル26個の寄附。11月11日（金）に、贈呈式開催。愛知県母子寡婦福祉連合会を通じて、ひとり親家庭に希望を募りクリスマスプレゼントとして贈呈。

- JA 愛知信連様から新米 10 トン（児童養護施設 35 カ所へ）



JA 愛知信連様より、「新米あいちのかおり」10kg 入 1,000 袋(10トン)の寄附。11月21日(月)贈呈式開催。同連合会の石黒秀一経営管理委員会会長より当行岡田理事長に「児童の健やかな成長のために」と新米の寄附。新米は愛知県内 35 カ所の児童養護施設に贈呈。

- JA 愛知信連様から「みかん」5 kg入り 311 箱（児童養護施設 35 ヶ所へ）



JA 愛知信連様より「未来ある子どもたちに、県産の美味しいミカンを食べてほしい」と蒲郡産みかん5kg入り311箱の寄附。2月7日(火)に贈呈式開催。同連合会の太田亮介理事長から当行の岡田邦彦理事長に目録とみかんの贈呈。

- NTT 西日本東海支店様 チャリティーグッズ（母子生活支援施設へ）



NTT 西日本 東海支店様より、社員の皆さんに声掛けをして募った生活日用品や食料品など、計1,508点(段ボール36箱)の寄附。3月24日(金)に贈呈式開催。酒井英行総務部長から目録の贈呈。

・年末たすけあいチャリティー募金・物品（母子生活支援施設へ）

金銭：50件 1,922,606円
 物品：17件 2,912点

11月14日(月)から12月26日(月)まで募った「年末たすけあいチャリティー寄附」に、金銭1,922,606円その他、食品・飲料・文具・日用品など物品が法人・個人からの寄附が多数あり、県内の母子生活支援施設13施設へ贈呈。



・文創様による児童養護施設リノベーション支援

令和4年度は5月と12月に児童養護施設など10施設のリノベーション工事(クロス貼替、床貼替、窓回り装飾品納品(カーテン・レール))を実施。施設の児童・職員に大変喜ばれている。

・企業からの災害備蓄品

令和4年度も各企業から災害備蓄品の入替に伴い、多数の備蓄品の寄附があった。備蓄品は、児童養護施設・母子生活支援施設・愛知県母子寡婦福祉連合会・子ども食堂などへ贈呈。

企業名	物品内容	点数	単位
トヨタホーム愛知株式会社 様	カロリーメイト・保存用ビスケット	675	点
トヨタファイナンス株式会社 様	災害備蓄用クッキー・食品	4,992	点
三菱HCキャピタル株式会社 様	災害備蓄品	5,672	点
野村証券株式会社名古屋支店 様	アルファ米・ライスクッキー	1,384	点
三菱レジデンス株式会社 名古屋支店 様	災害備蓄食品各種	76	点
三菱地所リアルエステートサービス株式会社 名古屋支店様	アルファ米・えいようかん	40	点
西日本電信電話株式会社 東海支店 様	災害備蓄用缶詰(いか・さんま・牛肉)	4,632	個
株式会社東海理化クリエイト 様	災害備蓄用食品など	3,666	点
トヨタファイナンシャルサービス株式会社 様	ビスケットバー・保存水(500ml)	450	点
野村証券株式会社 名古屋駅前支店 様	アルファ米・保存水	1,343	点

⑤ 令和4年度の寄附収入について

<金銭寄付>20,432,054 円

- ◎一般寄附金：152 件/17,883,959 円（社会福祉事業に活用）
- ◎運営寄附金： 6 件/159,600 円（事業運営に活用）
- ◎指定寄附金： 5 件/2,388,495 円（ウクライナ支援・トルコ地震などに活用）

<物品寄付>

- ◎269 件 （表示額）154,772,039 円 （評価額）109,177,386 円
食品・飲料・文具・生花・電化製品・衣類・タオルなど多種多様

<使用済み切手寄付>

- ◎88 件 約 100 kg 100,260 円の収入（社会福祉事業に活用）

⑥ 令和4年度夏期高校生ボランティア活動

令和4年度の夏期高校生ボランティア活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により、県下の高校生の参加は37校382名の参加（活動施設50施設）となった。今年度は施設受け入れ数・参加数が未知数だったため、体験文集の作成は見合わせ、活動参加者に記念品（ボールペン）を贈呈。

⑦ 感謝状贈呈式の開催

7月21日(木)、中日新聞社6Fホールにて、3年ぶりに開催。令和3年度に多額な寄附（金銭・物品）およびボランティア活動を行った30団体・5人に感謝状を贈呈。